



おっぴ

半田市立乙川東小学校

第8号

令和4年10月28日

発行責任者：福島 富美



校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう



「めあて」と「振り返り」を大切に

秋のさわやかな日、保護者の皆様の温かい応援の中、運動会が開かれました。運動会の朝、いつものように校門で子どもたちを迎えていると、満面の笑顔で校門へ走り込んでくる子、運動会の看板を見つめ「ああ緊張してくる。」とつぶやく子、グラウンドの万国旗を見て「運動会だ。楽しみ！」と跳び上がる子。子どもたちの運動会への期待の大きさに驚かされました。

しかし、子どもたちにとって運動会は当日だけのものではありません。一人一人運動会でがんばること（「めあて」）を心に決め、練習や準備を重ねてきました。その途中には、うまくいかないことや悔しい思いもありました。けれど、そういうたくさんの思いがあったからこそ生まれた感動が、運動会が終わった後に行った「振り返り」に溢れていました。

* 下記の二重線枠内で、少しですが紹介します。

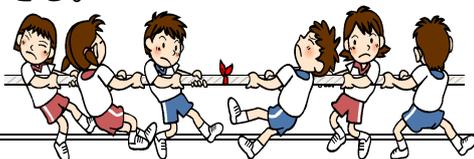
本校では、一人一人が自分の「めあて」（時に「課題」ともいいます。）をもつことと、活動後に「振り返り」を行うことを大切にしています。体験から感じたこと・考えたことを言葉にして書き残したり、周りの子と伝え合ったりすることで、その体験から得られたものが成長の糧となります。ご家族で運動会の話がたくさんされたと思います。その会話が子どもたちを育てているのだと思います。

「めあて」

- ・放送委員長として、実況を本気ですらすらと声でかく！
- ・動きを大きくして気持ちを一つにする。
- ・楽しむときは楽しみ、やるときは全力でやる。
- ・笑顔でみんなと協力し合い、最後までやりきる。

「振り返り」

- ・人と話すのは好きだったけど、運動会を通してもっと好きになった。
- ・声かけは大事。次の運動会も体育の授業もがんばりたい。
- ・棒引きをやって、たいへんなことは一人よりみんなでやったらできることが分かりました。
- ・ソーラン節を踊ったとき、うれしさ・心配・緊張感がまざった不思議な気持ちになった。



勇気をバトンタッチ！！ がんばれ 乙東っ子



修学旅行

10月4日(火)5日(水)に奈良と京都へ行って
きました。



旅館の部屋はどの部屋も笑顔でいっぱい！



最高の思い出です。

